

“鉄より堅く逞しき”

生徒指導通信 第3号
令和4年8月22日発行
黒沢尻工業高等学校

1 夏季休業終了！

7月28日(木)～8月21日(日)までの25日間に及んだ夏季休業が終わり、本日より授業開始です。そして、9月1日(木)から前期末考査に突入します。準備万端で考査に臨むためにも、生活リズムを学校生活 Ver.に戻してください。

ここからの「切り替え」が大切です。

2 新型コロナウイルス感染症対策の継続を！

新型コロナウイルス流行「第7波」の猛威が岩手県のみならず日本列島を襲っています。しかしながら、政府は「社会経済活動を止めない」ため、濃厚接触者の待機期間を短縮(7日→5日)する方針を打ち出しました。

決して新型コロナウイルス感染症が収束に向かっているわけではありません。よって、政府や自治体の「緩和策」に惑わされることなく、これまで同様に、マスクの着用(熱中症対策としての適宜脱着)、こまめな手指消毒・うがい、検温等の実施を継続し、自らの責任で感染予防に努めることが求められます。

【～学校における濃厚接触者の候補となる範囲～】

患者の感染可能期間(発症2日前から退院又は宿泊療養・自宅療養の解除の基準を満たすまでの期間)のうち当該患者が入院、宿泊療養を開始するまでの期間において、以下のいずれかに該当する者

- (1) 患者と同居(寮等において患者と同室の場合を含む)又は長時間の接触があった者
- (2) 適切な感染防護(マスク着用)なしに患者を介護していた者
- (3) 患者の飛沫(くしゃみ、咳、つば等)に直接接触した可能性の高い者(1メートル以内の距離で互いにマスクなしで会話が交わされた場合は、時間の長さを問わずに濃厚接触者に該当する場合があります)
- (4) 手で触れることの出来る距離(目安として1メートル)で、必要な感染予防策(マスク着用)なしで、患者と15分以上の接触があった者(例えば、患者と会話していた者)



(Point) …「マスクを正しく着用していたか否か」

(濃厚接触者の候補として 扱う or 扱わない の判断材料のひとつとなる)



3 「校内クールビズ」規定の徹底を！

6月下旬より(9月下旬までを予定)、「校内クールビズ」による学校生活を認めています。実施にあたり、皆さんには本校が定める規定を既に伝えています。

改めて、皆さんと一緒に確認します。

(1) 服装：上は本校指定の半そでシャツ、または無地(白)のTシャツ ※部のTシャツ等は不可
下は本校指定のハーフパンツ ※部のジャージ等は不可

(2) 諸注意：登下校時は夏期制服を着用し、着替えをする際は、SHR後とする。

上記(1)および(2)、これが規定です。

学校生活は「制服」で過ごすことが原則です。しかしながら、昨今の猛暑を考慮し、熱中症予防はもとより、皆さんが日々を健康に過ごすことができる環境づくりの一環として、「校内クールビズ」を取り入れています。学校の原則線を崩してまでも、皆さんの健康を守るため、これまでのスタイルを見直しているのです。

「ルール」は守るものです。ただ、残念なことにそのルールから逸脱している人がいるのも事実です。決められたことをしっかりと守ることのできる皆さんでいてください。